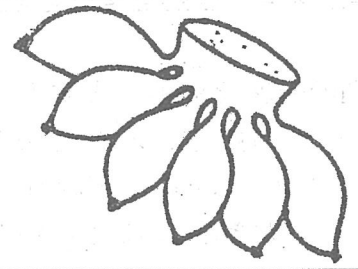


『沖縄県NPOプラザ』

バナナ通信



※この通信は、沖縄県NPOプラザが発行しています。

今月号の紙面から

- 二面：企業の社会貢献 PART3
- ：イベント箱
- 三面：講座のごあんない
- ：コラム
- 四面：助成金情報
- ：プラザ案内

沖縄県内のNPO法人数

159法人

平成16年11月29日現在

NPO 道場 ～ PART 3 ～

【このコーナーでは、NPO法人設立後の運営をスムーズに行えるように、様々な情報を提供していきます。

●今回のテーマは「定款変更—認証申請」についてです。

特定非営利活動法人を運営していく上での憲法ともいえるべき定款ですが、法人を運営していく中で事業活動や組織について一部見直しを行わなければならないこともあります。その場合に必要となる所轄庁への手続きを、定款の定めに従い社員総会で議決したという前提で説明します。

軽微な変更であれば、定款変更届出書を提出することになります。

- 軽微な変更：①所轄庁の変更を伴わない主たる事務所及びその他の事務所の所在地
②資産に関する事項
③公告の方法

軽微な変更でない場合は、定款変更認証申請を行います。法第25条第3項で必要な書類を、第4項で手続きについて定められていますが、文章だとわかりにくいのですが、以下のようになります。

定款変更認証申請書	1部	新旧対照表を別紙にすることもできます。
議事録の写し	2部	
変更後の定款	2部	

定款第4条（特定非営利活動の種類）又は定款第5条（事業）に係る変更を含む場合は、上記のほかに、

事業計画書（2事業年度分）	2部
収支計算書（ " ）	2部

が必要です。

書類が揃ったら所轄庁へ申請書を提出し、受理されたら公告と2か月間の縦覧期間を経て審査・認証という手続きになります。変更後の定款が第三者に対しても有効となるのは、登記事項（定款第1条から第5条まで）の変更があった場合は法務局で登記をおこなってから、それ以外の変更の場合は認証の日からです。

なお、定款を変更した場合、毎年所轄庁に提出する事業報告書に関連書類を添付することになりますので忘れずに提出するようにしてください。

企業の社会貢献 PART3

NPO法人 調査隊おきなわ 安次富日奈子

沖縄の発展を募集します！～県内助成金に挑戦してみよう～

毎年この時期といえ、様々な機関の助成金公募が始まります。ほとんど2月～3月にかけて、締め切りとなるので、早めに取り組んで挑戦しましょう。

今月、「おきぎんふるさと振興基金」の申し込みが始まりました。例年より、1ヶ月早めの開始（もちろん締め切りも1ヶ月早い）となりましたので要 check。

ほとんどのみなさんに知られているこの助成金は、年に一度応募があり、今年度で15回目を迎える。1956年の創立以来、「地域密着・地域貢献」を経営理念としてきた“おきぎん”が「地域の金融機関として『沖縄の発展』を応援したい」との思いがきっかけとなり、創立35周年を記念して設立。一口に「沖縄の発展」と言っても、産業の育成、伝統文化の継承、学術・研究、地域おこし等のコミュニティーと分野が幅広い。

“おきぎん”では、こうした全ての分野において「沖縄の発展に寄与する活動」という観点を基準に助成を行う。海外・県外からの応募もOK。使い道に制限はなく、活動事業の将来性が判断されるというのがこの助成金の特徴だ。この助成金は「いろいろな活動の段階を支援するのが目的」で、「沖縄の発展に貢献したいという個々の想いを応援したい」という気持ちへとつながっている。

応募方法は、所定の書類を提出し、審査委員会を経て決定されるという仕組み。審査の中立と公平性はもちろん、応募の幅広さに対応した審査が行えるよう外部の有識者に審査を依頼している。これだけだと他と違いがみえないようだが、応募に当たって担当者が親身になって話しを聞いてくれる所がポイント！活用しない手はない。

「書類の書き方や基金に関する質問など、分かりやすく、細かく対応。応募者とできるだけ話しをして相手を知り、審査へ繋げる」というのが、担当者の役割だという。「書類審査」ゆえに、担当者が審査会への橋渡し役を担ってくれるのだ。

事務局の担当者は、「今回の応募は、一個人、企業の発展だけでなく沖縄の将来にどう寄与するか」というのを、意識しながら書類チェックすると話す。「この助成金の活用によって、『応募する事業が成就したときに何をもたらすか』というのを意識して書類を書いてみる」とアドバイスを頂いた。

応募する側にも熱い夢・想いがあるが、助成をする方も沖縄の元気を育て、沖縄の発展へ寄与してくれる事を期待している「沖銀的応援団」なのだ。

最後に今年度担当者の城間有さんから一言。「応募の窓口は広く設けてあります。最初から無理と思わずにまずはご相談下さい。」詳しくは、沖縄銀行HP内の「おきぎんふるさと振興基金」をご覧ください。応募用紙もダウンロードできます。 URL <http://www.okinawa-bank.co.jp/hurusato/>

イベント箱

県ボラセン☆PREAENTS NPOを知るシリーズ 問い合わせ：098-887-2000

さまざまな分野や市民活動をしている方をゲストに迎えます。

12月は、沖縄県自立生活サポートセンターイルカの「新門 登」さんです。

★日 時：第3木曜日 12月16日 19～21時

★場 所：沖縄県ボランティア・市民活動支援センター（沖縄県総合福祉センター東棟2階）

那覇市 NPO 活動支援センター 問い合わせ：098-861-5024

NPOについてまったく知らなくても、気軽に参加できる「入門講座」。途中参加も大丈夫。

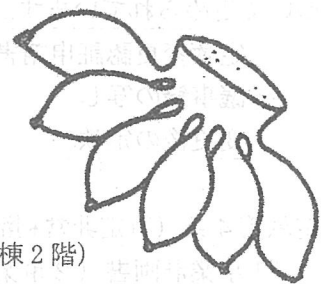
【NPO概論】12月8日（水）午後3時～5時 「NPOとは!？」

【運営の基礎】12月22日（水）午後6時～8時半 「目的・目標設定力 ～ねらいをしぼり込む～」

※使用テキスト『市民組織運営の基礎』著者：北川 秀人

★会 場：那覇市NPO活動支援センター（なは文化テンプス3階）

★参加費：無料（【運営の基礎】では、テキスト代600円）



※このコーナーでは、県内の市民活動情報を紹介して行きます。また、皆様からのイベント・講座・募集などの情報も掲載していきたいと思っておりますので、沖縄県NPOプラザまでお知らせ下さい。

NPO プラザ講座のごあんない

NPO法人のやらないといけないこと講座 今後の予定

NPOプラザ主催の「NPO法人のやらないといけないこと講座」、今年度はあと3回開催します。NPOとしての運営力を高め、広く支持されるNPOとなるためにも、ぜひご出席ください。参加をお待ちしています。

日時	テーマ	講師
2月7日(月) 18:30～	NPO法人の経理と税務 …第1回講座のおさらいです。 今まで出られなかった方もぜひどうぞ。	大城眞徳税理士事務所 安座間 宏 氏
2月28日(月) 18:30～	事業報告書とは？ …事業報告書って何？ どんな書類を揃えれば良いの？ 事業報告書の疑問に答えて行きます。	県生活企画・交通安全課 大城 理孝 氏
3月17日(木) 18:30～	事業報告書を書く準備をしよう（決算編） …収支計算書や貸借対照表など、決算に関する書類の 作り方を、いちから説明していきます。	大城眞徳税理士事務所 安座間 宏 氏

いずれの講座も

●場所：宜野湾市人材育成交流センター めぶき（琉大北口の近くです）

●対象：NPO法人・団体で、実際に経理・会計の事務を行っている方

●定員：20名

●費用：無料

●受講希望の方は、講座の前日までに、

・団体名 ・当日の出席者 ・FAX番号またはメールアドレス ・特に聞きたいこと、わからないこと
の4点をご明記の上、沖縄県NPOプラザ（4面参照）までお申込ください。

◎4月以降も講座を開催する予定です。決まり次第、プラザ通信などでお知らせします。

あなうめコラム ～最近出会った人との会話から

最近会う機会があった方と「NPOの大切なもの」という話をする機会がありました。その方はNPOがボランティア団体と違う最大の点は「事業体であることだ」と言うのです。そう、確かにNPOの特徴は事業を行って自立した運営を行っていくことです。ですが、NPOの活動は自分たちだけが良くなるのではなく、(NPOの活動を通じて)みなが良くなるような活動が求められる、ということです。NPO法でいうところの「不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与すること」ですね。

NPOプラザでは、県内の他の支援センターと共に、1月17日から「おきなわNPO月間」を行います。自分たちの活動を広く知ってもらえる良い機会だと思います。他の人に自分たちの団体を説明をすることは、自分たちの活動を見直す良い機会にもなりますから。多くの団体の参加をお待ちしています。(一柳亮太)

平成 17 年度 JATA 環境基金地球にやさしい市民活動支援助成

助成元 : 社団法人日本旅行業協会
 金額 : 1 団体につき 100 万円を限度に助成
 締切日 : 2004 年 12 月 20 日
 備考 : 観光地における「自然や文化遺産を保護する事業」、「環境に配慮した観光の発展に寄与する事業」を支援する。日本国内に事務所を有する、市民主体のボランティア団体が対象。特に、海外活動への助成を申請する団体の場合は、NPO 法人格を有していることが条件になる。
 問い合わせ : JATA 業務部業務第 2 グループ
 TEL 03-3592-1275 FAX 03-3592-1268 URL <http://www.jata-net.or.jp/>

第 2 回「One by One アワード」

助成元 : 日本アムウェイ株式会社
 金額 : キッズ個人賞-3 名に各 100 万円、NPO 奨励賞-6 団体に各 50 万円
 締切日 : 2004 年 12 月 20 日
 備考 : キッズ個人賞と NPO 奨励賞の 2 部門。NPO 奨励賞は、身体障害や知的障害をもつチャレンジドのこどもを直接的に支援する活動を行っている非営利団体を表彰する。自薦、他薦を問わない。
 問い合わせ : 〒150-0042
 東京都渋谷区宇田川町 7-1 日本アムウェイ株式会社 社会貢献部「One by One アワード」事務局宛
 TEL 03-5428-7960 FAX 03-5428-7936 URL <http://www.lby1.jp/>

2004 (平成 16 年度) 在宅医療助成公募 (後期)

助成元 : 財団法人在宅医療助成勇美記念財団
 金額 : 【一般公募】助成総額 500 万円、件数は未定。【指定公募】助成総額 200 万円、件数は未定。
 締切日 : 2004 年 12 月 24 日
 備考 : 在宅医療に携わる個人およびグループを対象とした公募助成。【一般公募】と【指定公募】の 2 部門で、【一般公募】は、既に行われているような単なる技術的な研究にとどまらない提供者側・利用者側双方の視点からの「在宅医療」の問題そのものを明確化し、政策提言に結びつけるような研究を、【指定公募】は、「障害者における在宅医療」をテーマにした研究を支援する。
 問い合わせ : 〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-7-9 全共通ビル本館地下 1 階 No. 13 室
 TEL 03-5226-6266 FAX 03-5226-6269 URL <http://www.zaitakuiryo-yuumizaidan.com/>

* 上記の助成金情報の詳細は、各助成元の URL を参照して下さい。また、ご存知かと思いますが、上記以外にも NPO に関する様々な情報が下記の NPO ポータルサイトにありますので、ご活用下さい。

- NPO・市民活動を支えるニュース&情報サイト <http://www.npoweb.jp/>
- 日本 NPO センター <http://www.jpoc.ne.jp/>

※ 只今、助成金を GET 出来た法人のコメントを募集しています。また、頂いた助成金応募へのアドバイス等がありましたら、この通信に掲載していきたいので、沖縄県 NPO プラザまで情報をお寄せ下さい。

沖縄県 NPO プラザ

◆ 沖縄県 NPO プラザではこんなことをしています。

- ① NPO 活動のサポート
- ② NPO の活動・交流の拠点づくり
- ③ NPO に関する情報の収集・提供

◆ お問い合わせ

〒900-0034 沖縄県那覇市東町 1-1 県那覇東町会館 3 階
 TEL : 098-941-3113 FAX : 098-941-3114
 E-mail : npo-plaza@tontonme.ne.jp

